

適用規格					
定格	使用温度範囲	-55℃～ +85℃ (注1)		保存温度範囲	-10℃～ +60℃ (注3)
	使用湿度範囲	20% ～ 80% (注2)		保存湿度範囲	40% ～ 70% (注3)
	電圧	AC/DC 100V		適合コネクタ	DF58-*P-1.2V(##)
	電流	極数	AWG28	AWG30	適合圧着端子
2		3.0A	2.5A		
3		2.5A	2.0A		
4,6	2.0A	1.5A			

性能

		試験方法	規格	QT	AT		
構造	外觀, 構造, 仕上げ	目視, 寸法測定器にて測定する。	図面と合致していること。		○	○	
	表示	目視にて確認する。			○	○	
電気的性能	絶縁抵抗	DC 100 Vで測定する。	100 MΩ以上		○	—	
	耐電圧	AC 500 Vの電圧を 1 分間印加する。	せん絡・絶縁破壊がないこと。		○	—	
機械的性能	繰り返し動作	10 回の抜き差しを行う。	破損、ひび、部品のゆるみがないこと。		○	—	
	結合力及び離脱力	適合コネクタで測定する。	極数	結合力	離脱力	○	—
			2	12.0N MAX	0.7N MIN		
			3	16.0N MAX	0.8N MIN		
			4	20.0N MAX	0.9N MIN		
	6	28.0N MAX	1.1N MIN				
耐振性	周波数 10～55 Hz, 片振幅 0.75 mmで 3 方向 各 10サイクル試験する。	破損、ひび、部品のゆるみがないこと。		○	—		
耐衝撃性	加速度 490 m/s ² , 持続時間 11 ms, 正弦半波 3 軸両方向 各 3 回試験する。	破損、ひび、部品のゆるみがないこと。		○	—		
コンタクトの引抜き力	ハウジングを固定し電線を引張った際の強度を測定する。	4N以上		○	—		
環境的性能	定常状態の耐湿性	温度 +40 ± 2℃, 湿度 90～95 %中に 96 時間放置する。 (室温に1～2時間放置後測定)	①絶縁抵抗 : 100 MΩ以上 ②破損、ひび、部品のゆるみがないこと。		○	—	
	温度サイクル	温度 -55 → 85℃ 時間 30 → 30分 を 5 サイクル 試験する。 槽の移し変えは時間は2～3分 (室温に1～2時間放置後測定)			○	—	
	耐熱性	温度 +85 ± 2℃中に96時間放置する。			○	—	
	耐寒性	温度 -55 ± 3℃中に96時間放置する。			○	—	

備考

- (注1) 通電時の温度上昇を含む。
(注2) 結露のないこと。
(注3) 基板搭載前の未使用品に対する長期保存状態に適用。
基板搭載後、輸送時の一時保管は使用温湿度範囲を適用。

△の数	訂正記事	設計	検図	年月日
△				

試験規格の記載のない試験方法はIEC 60512(JIS C 5402)を適用している。	承認	HS. OKAWA	16.06.27
	検図	YN. TAKASHITA	16.06.27
	担当	TH. YOSHIZAWA	16.06.27
	製図	MI. SAKIMURA	16.06.27

注 QT:確認試験 AT:製品検査 ○:適用項目	図番	SLC-371176-00-00		
HRS	製品規格表	製品名	DF58-*S-1.2C	
	ヒロセ電機株式会社	製品コード	CL666-	△ 1/1